



John

ジョン・ジャーム
2016-17年度国際ロータリー会長



No.3 1

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“素晴らしい仲間を持とう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 利他の心を持とう
- ③ フィロソフィを持とう

例会記録 (2017. 3. 10 (金)) 通算3,115回

◆開会

◆唱歌 ロータリーソング「我らの生業」

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

三好哲彰様

(ファイナンシャルプランナー)

◆歓迎歌 「松の緑」



◆プログラム予定

3月15日 (水)	3月24日 (金)	3月31日 (金)	4月7日 (金)
高砂青松RCとの合同移動例会 (17日分) 卓話「プロ野球選手の光と影: 阪神タイガース2軍取材日記」 岡本育子様(アナウンサー・ライター)	卓話「自己紹介」 鎌谷雅彦 会員	卓話「争続対策」 高石耕吉 様 (弁護士)	卓話「自己紹介」 石垣政昭 会員

◆出席報告

本日3月10日 会員数39名 出席者25名 出席率 73.52%
前々回2月24日 会員数39名 修正出席者39名 出席率100.00%修正

◆MAKE-UP

石垣 政昭会員	e-CLUB	3月 9日 (3月15日)
堀 直樹会員	2016~17年度地区大会	3月 4日 (3月10日)
桂田 重信会員	高砂青松RC	3月 8日 (3月10日)
中山 英之会員	e-CLUB	3月 7日 (3月10日)
桂田 重信会員	2015~16年度地区大会	3月12日 (3月15日)
堀 直樹会員	e-CLUB	3月 2日 (3月 3日)
稲垣 直人会員	e-CLUB	3月 5日 (3月10日)
稲垣 直人会員	e-CLUB	3月 5日 (3月15日)
後藤 純次会員	e-CLUB	3月 5日 (3月10日)
佐野 敏晴会員	2016~17年度地区大会	3月 4日 (3月15日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

中野 哲郎会長……3月4・5日の地区大会への出席ありがとうございました。山川会員には席取りと昼食会場の場所取り、ありがとうございました。三好様、本日の卓話よろしくお願ひします。

早退2名

◆幹事報告 (3, 115回)

〈国際ロータリー日本事務局より〉

◎『2017年2月末までのRIJO-FAQ配信履歴
アップロードの件』

〈ガバナー事務局より〉

◎『地区大会ご出席のお礼』

〈例会変更のお知らせ〉

◎明石ロータリークラブ

- ・3月29日(水) 明石北ロータリークラブとの合同例会 奨学金授与式
- ・4月 5日(水) → 18:00 親睦花見例会 (於:神戸北野天満神社)
- ・5月 3日(水) → 祝日休会

◎高砂青松ロータリークラブ

- ・4月 5日(水) → 花見例会 会議所西向いの公園 (雨天時:会議所 大会議室)
- ・4月19日(水) → 4月21日(金)に変更
高砂ロータリークラブとの合同献血例会
サンモール高砂 南駐車場
- ・4月26日(水) → 健康診断例会 生石研修センター



豊田克義幹事

〈その他〉

◎加古川中央ロータリークラブより 『LM決算報告書』が届いています。

◆会長の時間

ガキと議論するな

3月1日に、洲本で交際中の女子高生の首を絞めて殺害したというショッキングな事件がありました。百田尚樹の「大放言」という新書にこんな文章を見つけましたので読んでみます。本に書いてある今の高校生の考えとこの事件と合致しているかどうかは分かりませんが読んでみます。題は「ガキと議論をするな」です。

なんで人を殺してはいけないのか

中学校の教師をやっている友人から、ある日、相談を受けた。

「この前、生徒から、なぜ人を殺してはいけないのかと質問されて、弱った」

「なんで弱ったんや」

「人の命はとても尊いからと答えたが、それならなぜ戦争では人を殺していいのかと聞かれた。それで、自分が殺されたくないなら、人を殺してはいけないと言ったんだが、殺されてもいいと思う人間なら殺してもいいのではないかと言われた。それで、法律がそうになっているからだと言うと、法律って誰が考えたのだ？ もし法律がなければ殺人はいいのかと聞かれた。最近の中学生は頭の回転が早くて、結局、生徒を納得させることができなかった」

私は一言「アホか」と言った。

「お前みたいなアホが教師やってるから、アホなガキが増えるんや。『人を殺してはあかん！これは理屈やない、以上』と答えたらすむことや」

「それでは生徒が納得してくれない」

「納得できないアホには、納得させる必要なし」

「そんな無茶な——それでは教師失格だ」

「何が教師失格だ。えらそうに言うな。お前、たしか数学を教えてたな。生徒全員に因数分解を理解させて卒業させてるのか」

「いや、それは——」

「いくら教えても因数分解が理解できないというか、理解しようとしらない子がいるのは仕方がない。そういうのにいくら教えても無駄だ。それと同様、中学生にもなって、どうして人を殺してはいけないかがわからないアホには、何を言ってもわからない」

友人は初めて納得したような顔をしたが、私は喉まで出かかった言葉を飲み込んだ。——お前は多分からかわれたんだよ。分別も理屈もわからないガキの土俵に大人が降りていってどうするんだよ。そんなだから生徒に舐められるんだよ。しっかりしろよ、先生。

常識に理屈はない

世の中には、こども相手に真剣に議論する大人がいる。そうすることで、たとえ相手が



中野哲郎会長

こどもでも対等の人格として相手している自分というものに、奇妙な自尊心というか矜持を持つようだが、これはとんでもない錯覚である。

ちゃんとした議論というのは、ある程度の教養と知識を持ち、それなりの経験を積んでいないとできない。まして「人間」も「社会」もろくに知らないこどもが高度な議論などできるはずもない。

中学生にもなって「なぜ人を殺してはいけないのか」が本当にわからないガキに何を言っても理解させることなんてできない。そういうこどもには「刑務所に入って損をするぞ」くらいしか言う言葉はない。

「なんのために勉強するんですか？」と小学生に聞かれて、必死になって答えを探すものの、その矛盾を突かれてあたふたする教師のいかに多いことか。

教師だけではない、テレビ番組の公開討論番組などで、「誰にも迷惑をかけていないのに、援助交際して何が悪いのですか？」と言う十代の女の子を説得しようとして、うまくいかない挙句に、最後は支離滅裂な言葉を連ねる文化人もよく見る。

「なぜ勉強するの？」も「援助交際の何が悪い？」の質問も、物理学や数学のような絶対的な答えなどない。したがって理論的に相手を説得することなんか不可能だ。

これらはすべて「常識」と呼ばれるものだ。「常識」とは社会と時代が作る。だから社会が変化すれば常識も変わる。しかし「人殺し」が正当化される社会はまず来ないだろう。そんな社会になれば人類はおしまいだ。「こどもの勉強」と「援助交際」に関してはわからない。いずれは二つともどうでもいい社会になるかもしれない。しかし現代は少なくともまだそんな時代にはなっていない。

だから、私ならその二つの質問にはこう答えるだろう。

「義務教育だから」

「法律違反だから」

ガキにそれ以上話すのは時間の無駄。

当社のフィロソフィにも似たような文章がありますので、聞いてください。

原理原則に基づいて判断する

「原理原則に基づいて判断する」とは、人間として何が正しいかで判断することです。

私達の志事は、営業活動から報告書の作成まで、判断の積み重ねで成り立っています。私達が判断するとき、選択肢がある場合には、比較してどれがよいのかを判断するでしょう。しかし、判断に迷う場合には、根拠もないのに「みんながやっているから」という昔からの慣習で判断していませんか。そんな判断をしていると、困難な志事や初めて行なう志事のとときに正しい判断ができず、うろたえてしまい、立ち向かっていくことができません。

日頃から原理原則に基づいて判断していれば、たとえ困難な志事があっても、最善な判断ができ、その積み重ねで安全・品質ともお客様のご要望以上の志事ができるようになり、「さすが中野プランツ」と想っていただけ、お客さまとの信頼関係が構築できるのです。

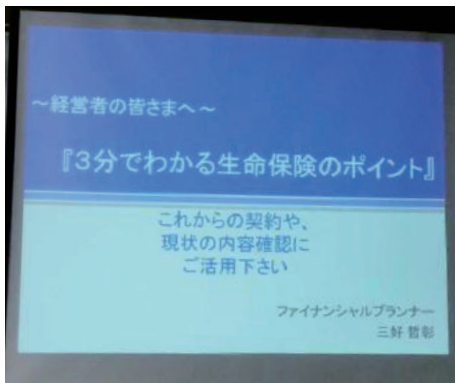
みんなが原理原則に基づいて判断し続けていってこそ、更に成長発展していけるのです。以上。

ありがとうございました。

◆本日のプログラム

卓話「経営者に役立つ保険情報」

三好哲彰様（ファイナンシャルプランナー）



・資料抜粋

本日のテーマ

- ①保険屋さんがよく使う“実質返戻率”とは？
- ②保険会社の比較、見極め方。
- ③退職金は解約金ではなく保険で受け取る
- ④医療保険、チェックポイント
- ⑤ガン保険、すでに加入している。内容は？

©2011 Takasago Co., Ltd. All rights reserved. 1

①よく使われる実質返戻率とは？

ケース①

年払保険料: 100万円(20年間で2,000万円 全額積立)

解約返戻金: 20年後、1,600万円(雑収入、返戻率80%)

※法人税率35%の場合

節税効果: 700万円(100万のうち毎年35万円の節税×20年)

実質返戻率: 1,600万円÷1,300万円(負担額2,000万-700万)

©2011 Takasago Co., Ltd. All rights reserved. 1

法人向けコンサルティング業務

企業経営者の皆様へ

会社が生まれたときから、成長を遂げたその後もずっとお付き合いを。

企業に必要となる「経営者のための保険」は「保険の専門家としてのご提案、サポート業務が中心です。」「経営者のための保険」は、企業に最も適した保険に選んでいただき、その後の運用や、税金・相続に関するご提案、運用のアドバイスも提供いたします。また、企業に最も適した保険に選んでいただき、その後の運用や、税金・相続に関するご提案、運用のアドバイスも提供いたします。また、企業に最も適した保険に選んでいただき、その後の運用や、税金・相続に関するご提案、運用のアドバイスも提供いたします。

役員・株主の皆様へ

役員・株主一人一人のお金にまつわるお悩みを解決いたします。

役員・株主一人一人のお金にまつわるお悩みを解決いたします。役員・株主一人一人のお金にまつわるお悩みを解決いたします。役員・株主一人一人のお金にまつわるお悩みを解決いたします。

会長 中野 哲郎 幹事 豊田 克義
 例会日時 毎週金曜日12時30分より
 高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 宗久
 例会会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/